

平成 23 年 2 月 25 日

日本材料学会半導体エレクトロニクス部門委員会
平成 22 年度講演奨励賞受賞者の決定について

日本材料学会半導体エレクトロニクス部門委員会平成 22 年度における講演奨励賞の受賞者を以下のとおりに決定いたしました。

氏名（所属）	講演題目
長島 一樹（大阪大学）	p 型酸化半導体ナノワイヤによる超極微・超省電力 ReRAM 素子の創成（第 2 回研究会）

該当者には、平成 23 年 2 月 25 日付けで、部門委員長名にて賞状および副賞（図書券）を贈りました。

審査の経緯について下記に記します。

1. 研究会ごとに、選考委員長が審査委員をあらかじめ委嘱し、奨励賞に値する候補者の選任を依頼した。
2. 平成 22 年度に開催された研究会における総講演数が 26 件であったことから、規定によれば講演奨励賞の受賞者数は原則として最大 1 名であることを選考委員会で承認した。
3. 平成 22 年度の 2 回の研究会を終えた段階で、候補者に関する審査委員のコメントを総合して審議した結果、上記 1 名が受賞者としてふさわしい旨の結論を得た。

以上

日本材料学会半導体エレクトロニクス部門委員会
平成 22 年度講演奨励賞選考委員会

委員長 藤田 静雄（京都大学・日本材料学会正会員）

委員 喜多 隆（神戸大学・日本材料学会正会員）

委員 藤村 紀文（大阪府立大学・日本材料学会正会員）

委員 藤原 康文（大阪大学・日本材料学会正会員）

委員 矢野 満明（大阪工業大学・日本材料学会正会員）